

平成 23 年度

事業計画書



社会福祉法人 長 茂 会
地域密着型小規模特別養護老人ホーム
あかつき

あかつき 事業計画書

1 運営方針

- ① 地域社会や家族の方との連携を保ちつつ、ご利用者一人ひとりの個性や生活のリズムに沿って笑いのある楽しいケアの実現を目指していきます。
- ② ご利用者一人ひとりが、安全・安心で生活の充実を図っていただけるように、職員のチームワークを強めていきます。

2 重点目標

- ① 22年度同様100%の利用率を目指していきます。
- ② 23年度は、家族や親しい方たちと多く過ごして頂けるよう、年間行事や誕生会への参加を特に働きかけると共に、家族会や食事会等も計画していきます。また誕生会には手作りのケーキで、ご利用者の誕生日にお祝いさせていただきます。
- ③ ご利用者の心身の状態や要望をよく把握し、不安やストレスが溜まらないよう注意します。
- ④ ご利用者の要望をとり入れ、また施設の役割、ユニットの特徴を考え、より質の高いサービスを提供する為、職員の資質の向上を図ります。
- ⑤ 地域の方々の協力を得ながら防災訓練の内容の充実を図り、地震・火災・風水害・土砂災害などの非常時におけるご利用者の安全確保に努めます。
- ⑥ 地域行事やイベントに参加し、慰問やボランティアも積極的に引き受ける事

により地域に密着していき、またドライブでは地域密着の特性を生かし、ご利用者の生まれ育った町や自宅付近にも出かけて行き、懐かしい風景や近隣の方々と触れ合えるよう支援します。

- ⑦ ご利用者の皆様に、限りなく住み慣れた在宅での生活に近いものにし、それぞれのご利用者の意思と自己決定を最大限尊重した個別ケアを目指していき、最後までその人らしい人生を送る事ができるように支援していきます。

3. 介護に関する重要事項

(1) 目 標

①ご利用者が毎日「安心」して生活していただけるように支援します。健康で楽しくお過ごしいただくことが「安心」を創り出す基本です。

ア. 定期的なバイタル測定による健康管理

イ. 食事摂取状況の観察による体調管理

ウ. 排泄状況の観察による体調管理

エ. 睡眠状況の把握による体調管理

オ. 声かけや対話による精神安定度の観察、把握

②ご利用者が「生きがい」を持って生活できるように支援します。

ア. ご利用者の趣味嗜好に合わせた支援を行います。

イ. 行事、娯楽等により生活に潤いと変化を持つことが出来るように支援します。

ウ. 生活に目標を持っていただくために、行事など「今日の予定」「明日の予定」「今週の予定」として伝えます。

エ. 施設内完結の生活ではなく、社会との触れあいを大切にした生活を組み立てます。社会の一員としての自己認識ができるように支援します。

オ. 生活のなかに、自分の役割を持っていただくように、ご利用者それぞれの介護計画を組み立てます。

(2) 生活プラン

各ご利用者の ADL に応じ生活の範囲を広げるよう支援します。

① 毎日の生活

毎日の生活が単調にならない為に、行事、クラブ活動あるいは趣味などを生かし変化のある生活を楽しめるよう支援します。

② 年間計画

ご利用者の活動、施設としての活動における重点事項を次のとおりとします。

	ご利用者様	施設
4月	野外活動を活発にする。衣替え 晴天時に屋上で日光浴。花見	・衛生管理を徹底する。
5月	初夏、散歩や屋上での日光浴	・特に食中毒対策を実施する
6月	梅雨、心身ともに清潔を保つ。	・夏に向かい清潔を保つ。
7月	雨期で体調を崩さないよう注意。衣替え。	・適度な室温管理
8月	盛夏、体力の過度の消耗に注意する。	
9月	季節の変わり目。体調を崩さないように注意する。	
10月	食欲の秋、野外活動を活発にする。	

1 1 月	季節の変わり目。風邪に注意。 インフルエンザ・ノロウイルス 対策の実施	・インフルエンザ対策 として予防接種を実 施する。
1 2 月	師走。ご利用者様のペースで年 の瀬を過ごす。	冬季対策として外来 者の面会場所を指定、
1 月	新年、気持ちも晴れやかに喜び のときを過ごす。	うがい、手洗いの施行 ・室温、湿度の管理を
2 月	手芸や塗り絵など室内を明る く飾る。	徹底。 ・部屋の空気の入れ替
3 月	暖かな日が多くなり、外部との 交流を再開。	え。

4. 日常生活活動（ユニットクラブ）

○毎日のクラブ

- ・折り紙 ・かるた ・塗り絵 ・ビンゴゲーム ・輪投げ
- ・トランプ ・散歩 ・体操

○週1回のクラブ

- ・手芸 ・裁縫 ・はり絵 ・カラオケ ・風船バレー
- ・魚釣り

○月1回のクラブ

- ・生け花 ・書道 ・絵画 ・クッキング ・ポケネットゲーム

5. 機能訓練

ご利用者の皆様はご高齢で様々な疾患を抱えた方が多く見られ、それに伴い身体機能の低下も著しく伺え、生活範囲や行動範囲が狭くなりがちです。

日常生活の中で、できること動けることは可能な限りご利用者の皆様に行っていただきながら、失われかけている機能を維持向上できるよう取り組みます。

また、日常生活行動全般が“リハビリ”であるという考えの基に日常生活行動の自立を目指し取り組みます。日常の生活においては残存機能を最大限に生かし、少しでも次のステップへ、機能向上を図れるように機能訓練を提供していきます。

① 機能訓練内容

- ・体操 ・嚙下体操 ・生活リハビリ ・平行棒を使った歩行訓練
- ・歩行器を使った歩行訓練 ・階段を使った歩行訓練 ・ボール運動
- ・リハビリ体操（リハビリ器具を使つての運動訓練） ・マッサージ
- ・学習ドリル ・園芸療法 ・音楽療法

② 23年度の取り組み

機能訓練での目標		
内 容	平成22年度	平成23年度
車椅子の方（全介助）	4名	2名
車椅子の方（一部介助）	14名	10名
歩行器の方	1名	2名
シルバーカーの方・手引き歩行の方	5名	5名
合 計	24名	19名

6. 介護 1 日の流れ

時間	施設援助内容（一部介助の方）	施設援助内容（介護が必要な方）
6時	起床（起床時間のご利用者によって異なります。）	起床（起床時間のご利用者によって異なります。）
7時	更衣・洗面	更衣・洗面
7時30分	申し送り 朝食 (服薬・口腔ケア)	申し送り 朝食 服薬・口腔ケア
8時	バイタルチェック	バイタルチェック
9時	申し送り ラジオ体操	排泄介助 申し送り ラジオ体操
10時	入浴 ユニットクラブ・機能訓練	入浴 ユニットクラブ・機能訓練
12時	昼食 (服薬・口腔ケア)	昼食 服薬・口腔ケア
13時	申し送り	申し送り 排泄介助
14時	入浴 ユニットクラブ・機能訓練・あかつきクラブ	入浴 ユニットクラブ・機能訓練・あかつきクラブ
15時	おやつ	おやつ
16時		排泄介助
18時	夕食 (服薬・口腔ケア)	夕食 服薬・口腔ケア
19時	更衣・洗面	更衣・洗面
20時		排泄介助
21時	消灯（自由）	消灯（自由）
22時	申し送り ・30分毎の巡回	申し送り ・30分毎の巡回 ・2時間毎の体位変換(必要な方のみ) ・随時の排泄介助
5時		排泄介助

※援助内容・時間はご利用者さんに沿ったサービスを提供します。

7. 平成23年度 防災訓練計画表

4月	防災教育
5月	防災設備の説明・避難訓練
6月	消火訓練・法人合同防災訓練
7月	土砂災害訓練
8月	風水害訓練
9月	非常災害訓練
10月	避難訓練（夜間想定）
11月	地震訓練・地域合同防災訓練（消防立会い）
12月	通報訓練・避難訓練
1月	総合訓練（消防立会い）
2月	地震訓練
3月	避難訓練（夜間想定）

※法人防災会議…2ヶ月に1回

8. 年間行事予定

4月	花見 誕生会 ショッピング ドライブ	10月	合同運動会 誕生会 ショッピング ドライブ
5月	端午の節句 イチゴ狩り 母の日 誕生会 ショッピング ドライブ 運営推進会議	11月	紅葉狩り 誕生会 ショッピング ドライブ 運営推進会議
6月	父の日 誕生会 ショッピング ドライブ	12月	クリスマス会 誕生会 ショッピング ドライブ 大晦日
7月	七夕祭り 誕生会 ショッピング ドライブ 運営推進会議	1月	初詣 新年行事 誕生会 運営推進会議
8月	港祭り 合同夏祭り 誕生会 ショッピング ドライブ	2月	節分 米寿 喜寿 岩船地藏祭り 誕生会
9月	敬老会 岩船地藏祭り お月見会 彼岸の墓参り 誕生会 ショッピング ドライブ 運営推進会議	3月	ひな祭り 彼岸の墓参り 誕生会 ショッピング ドライブ 運営推進会議

